

適 用 規 格					
定 格	使用温度範囲	−30℃ ~ +60℃ (95%RH MAX)	保存温度範囲	−30℃ ~ +50℃ (95%RH MAX)	
	電 力	— W	特性インピーダンス	75Ω (0 ~ 2 GHz)	
	特 殊 性	—	適合ケーブル	1.5G-QEW-CW	
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造、仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		—	—
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	100 mA (DC OR 1000 Hz) 以下で測定する。	中心コネクタ 6 mΩ以下 外部コネクタ 6 mΩ以下	○	○
	絶 縁 抵 抗	DC 500Vで測定する。	1000 MΩ以上	○	○
	耐 電 圧	AC 500Vの電圧を1分間印加する。(漏洩電流2mA以下)	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
	電 圧 定 在 波 比	周波数 0.045 ~ 2 GHzにて測定する。	V SWR 1.2 以下	○	—
	挿 入 損 失	周波数 ~ GHzにて測定する。	dB 以下	—	—
機 械 的 性 能	単 体 挿 抜 力	φ1.32 ⁰ _{-0.005} の鋼製ピンで測定する。	差込力 N 以下	—	—
	引抜力 0.6 N 以上		○	○	
	総 合 挿 抜 力	適合コネクタで測定する。	差込力 N 以下 引抜力 N 以上	—	—
	繰 り 返 し 動 作	500 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗: 中心コネクタ 20 mΩ以下 外部コネクタ 20 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ~ 500 Hz、片振幅 0.75 mm、 加速度 98 m/s ² で 3 軸方向各 10 サイクル 試験する。	① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。		○	—
	ケーブルクランプ 部の引っ張り強度	49 N以下の引張力をケーブル軸に加える。	① ケーブルの抜けや断線等のないこと。 ② クランプ 部の破損がないこと。	○	—
環 境 的 性 能	温湿度サイクルの 耐湿性	温度 +25 ~ +65 °C、湿度 80 ~ 96 %中に 10 サイクル (240 時間) 放置する。	① 絶縁抵抗: 100 MΩ以上 (高湿時) ② 絶縁抵抗: 1000 MΩ以上 (乾燥時) ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	温 度 サ イ ク ル	温度 −30 → − → +60 → − °C 時間 30 → 3 → 30 → 3 分 を 5 サイクル試験する。	破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水、 48 時間放置する。	はなはだしい腐食がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
Q					
備考 RoHS適合品			承 認	IJ.MITANI	05.10.18
			検 図	KY.SHIMIZU	05.10.18
			担 当	NK.NINOMIYA	05.10.18
			製 図	TS.SAWAI	05.10.11
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目			図番	SLC4-135315-40	
HRS	製 品 規 格 表		製品名	BNC (75) -BPJ-1.5CW- (P) (40)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL302-0388-2-40	0/1/